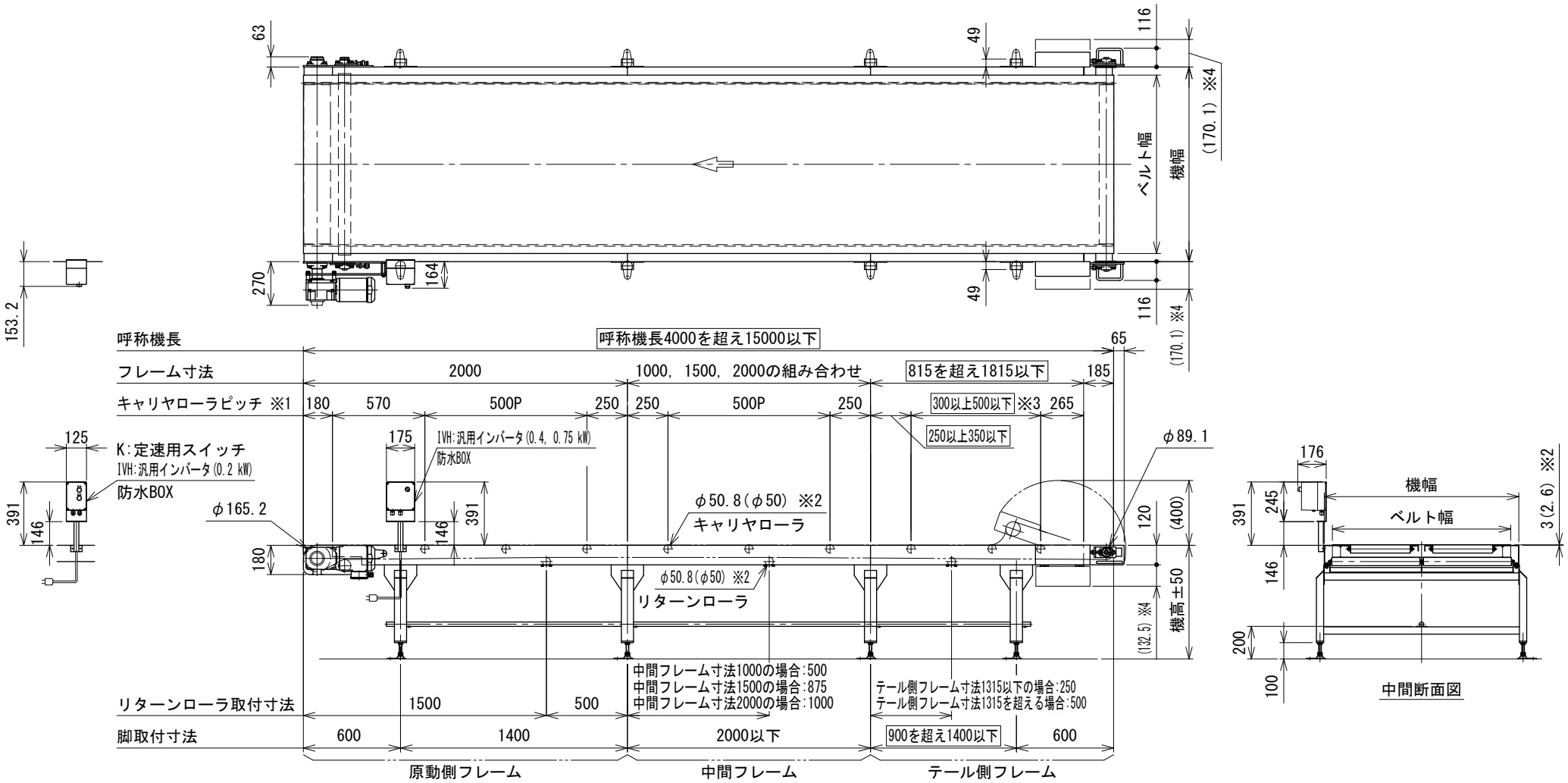

注1 ▭寸法部のみ変更可能、その他の寸法は固定です。機長方向の変更は▭寸法の範囲内で行ってください

注2 原動側フレームは固定です

注3 中間フレームは1000,1500,2000の組み合わせとし、原動側より長いフレームから配置してください。余りはテール側フレームで調整してください

(例) 呼称機長900 cmの場合：原動側フレーム(2000)＋中間フレーム(2000)×2＋中間フレーム(1500)×1＋テール側フレーム(1315)

注4 各配置寸法は、優先順位の高い物から決めてください。干渉がある場合は、原則として優先順位の低い方を移動距離の短い側へ干渉物から中心を100 mmずらしてください

注5 脚は原則としてフレームジョイント部に設けてください

注6 呼称機長はベルトの緊張、収縮により若干の変動があります

注7 本図はベルト幅1100 mm、モータ取付側L、操作面外側、モータ0.75 kW、HA脚付の場合です

注8 脚、ステーパイプ、キャリヤローラはオプションです

※1 キャリヤローラ付の場合です

※2 正寸法はコマーシャルベアリングおよびJISベアリングタイプの場合、
()寸法は樹脂ローラタイプの場合です

※3 300～500の40刻みの値にしてください

※4 テールカバーを開いたときの飛び出し寸法です

優先順位

1. フレーム分割寸法
2. 脚取付寸法
3. リターンローラ取付寸法

△		技術情報サービス	年 月 日	シリーズ名	フードベヤシリーズ	図名	本体組立図 ベルト幅1100～1400 mm、呼称機長400 cmを超え1500 cm以下
改訂番号	改 訂 記 事	MARUYASU KIKAI CO.,LTD.	尺度 1/25	機 種	FB4H	図面番号	W_FB4H_S_040B

A3